

**カンデラ × インフィニオン テクノロジーズ社 × IAR システムズ社が
「車載クラスタ向けの高性能 HMI をさくっと実現！」をテーマとしたウェビナーを共催**

カンデラは、10月8日(金)16時-17時にインフィニオン テクノロジーズ社(以下、インフィニオン社)とIARシステムズ社(以下、IAR社)と「車載クラスタ向けの高性能 HMI をさくっと実現！」をテーマとしたウェビナーを共催します。



ウェビナーへの参加登録はこちら:

<https://attendee.gotowebinar.com/register/8729393765999116301?source=cande-web>

本ウェビナーでは、安全が重要視されるアプリケーションに向けて、信頼性を求められる HMI の実装フローを、設計から最終的に組込むコードの生成まで、プログラミングレスで実現する方法を、デモをまじえてご紹介します。

カンデラの HMI 開発ツール「CGI Studio」で開発工数を短縮しながら高品質の GUI を作成する方法をはじめ、インフィニオン社の最新クラスタ・HUD 向けグラフィックス搭載マイクロコントローラ「TRAVEO™ T2G ファミリ」や、生成コードとディスプレイドライバを含む HMI システムの概要、IAR 社の「Embedded Workbench for Arm」によるコード効率と実効性の良いビルド方法や「CGI Studio」とのツール連携を解説します。

ウェビナーの注目ポイント

- ・プログラミングレスで GUI を作成するフローの紹介
- ・「CGI Studio」の注目機能 AI ベースの「Smart Importer」が、HMI 作成の設計から実装までをどのようにサポートするのか
- ・カンデラ、インフィニオン社、IAR 社のソリューション「Power of 3」が開発コストをどのように削減するのか

登壇者

- ・インフィニオン テクノロジーズ ジャパン オートモーティブ事業本部 ヴィーグル ユーザーエクスペリエンス&E/E アーキテクチャ プロダクト マネージメント マネージャー 志村 亨
- ・IAR システムズ アカウントマネージャー 兼 車載セグメント担当 松田 直樹
- ・カンデラ ジャパン 開発 2 部 部長 山口 翔

カンデラは組み込みソフトウェア開発における 20 年以上の実績と、幅広い顧客ベースのもとに、カスタマイズ可能な製品を提供しています。今後も HMI のニーズに沿ったソリューションを提供するために、ユーザーおよび業界パートナーと緊密に協力していきます。

5,000 万台にも及ぶ搭載実績を持つ HMI ソリューション: https://www.artspark.co.jp/candera_jisedai/

カンデラの製品・サービス・カタログ: <https://premium.ipros.jp/candera/>

「CGI Studio」無償体験版のダウンロード: <https://cgistudio.at/ja/hmi-design/>

カンデラのニュースレター登録: https://www.canderajp.co.jp/candera_entry/

カンデラについて

カンデラは、自動車および様々な産業における世界の顧客向けの主要な HMI ツールプロバイダーであり開発パートナーです。主に HMI 開発および組み込みソフトウェアの分野におけるソフトウェアサービスの提供と、CGI Studio ツール環境でお客様をサポートしています。Candera GmbH (オーストリア/リンツ)と、カンデラ ジャパン (東京/新宿)は、どちらもアトスパークホールディングス(東京/新宿)のグループ会社です。

Candera GmbH: <https://cgistudio.at/ja/>

カンデラ ジャパン: <https://www.canderajp.co.jp/>

Facebook: <https://www.facebook.com/canderaagistudio/>

YouTube: https://www.youtube.com/channel/UCZyZdK8yFY52Ot-SvaGkM_A

Twitter: <https://twitter.com/CanderaGmbH>

LinkedIn: <https://www.linkedin.com/company/candera-cgistudio/>

お問い合わせ先

株式会社カンデラ ジャパン 広報担当 原田 洋子

〒160-0023 東京都新宿区西新宿 4-15-7 パシフィックマークス新宿パークサイド 2F

e-mail: press@artspark.co.jp